

FRAMETYPE CURTAINWALL

バーチカルカーテンウォール（タテ通し）

マリオンタイプ

マリオンの生み出すシンプルなストライプラインは、ファサードデザインを語る上で欠かせないスタンダードな表現として広く定着しています。タテ方向に伸びるマリオンの連続したパターンは、高さの強調、スマートなフォルムの造形に加えて、力強い意志や繊細なイメージの表現を可能にします。

マリオンタイプ

SR-GARELIA

SR-GARELIA D

水平カルカーテンウォール（ヨコ通し）

トランザムタイプ

無目とガラスのつくり出す水平方向の広がりには安定感にあふれ、連続面の形成が比較的容易であるという施工上のポイントともあいまって、豊かな曲面やシャープな水平線等、落ち着いた表情の中にも魅力的なフォルムを際立たせています。

トランザムタイプ

バックマリオンタイプ

NSR-KDF

スリムタイプ

バックマリオンタイプ

NSR-SLIM

スパンドレルビームタイプ

連段窓タイプ

NSR-UN1F

スパンドレルビームタイプ

スパンドレル部のアルミパネル、タイル等のさまざまな素材とガラスのつくり出すラインは力強く、安定感あふれる表情を建物に与えます。素材の質感によって建物全体のイメージは大きく異なりますが、壁面のボリューム感が強いインパクトを生み、風格のあるデザインを可能にします。

連窓タイプ

NSR-UN2F

グリッドカーテンウォール（格子模様）

グリッドタイプ

アルミフレームの溝のラインがタテ、ヨコにクロスした格子模様を生み出すグリッドタイプのカーテンウォールは、ファサードに一定の秩序と個性的なリズムパターンをもたらします。

グリッドタイプ

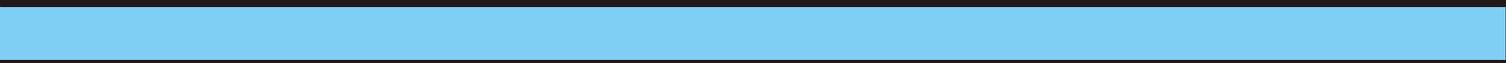
バックマリオンタイプ

Comfort

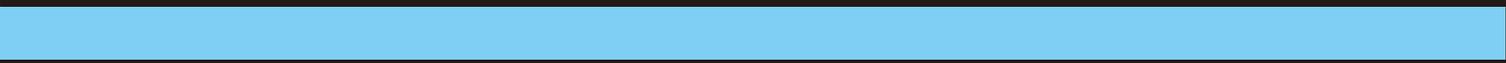
NSR-GDF

インターロックタイプ

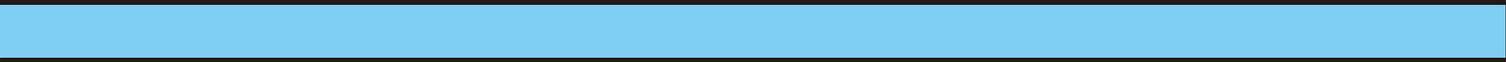
SR-IL II



ノックダウン	デザインと機能に応じて8種類の方立を用意しました。可動部も豊富なバリエーションを設定、さらに端部納まりを連続使用することによりコラムタイプ（柱型通し）への応用が可能です。	P.54
ノックダウン	熱伝導率の低い特殊ポリウレタン樹脂とアルミの複合形材を用いた、断熱性の高いカーテンウォールです。ヒートブリッジ方式により外気の影響を最小限に抑え、熱損失の少ない快適な室内環境をつくれます。	P.72



ノックダウン	スタンダードな横線強調のカーテンウォールです。	P.89
ノックダウン	無目と方立の見付寸法を55mmに統一し、スリムなラインを強調したカーテンウォールです。Fix部、可動部とも同一意匠のため、連続した美しいファサードが生まれます。	P.104
ユニット	段窓可能な横連窓タイプのカーテンウォールです。嵌殺し部と可動部を同じデザインで処理していますので、外観意匠の統一が可能です。また、部材はNSR-GDFとの互換性がありますので、グリッドタイプとしてもアレンジできます。	P.110
ユニット	横連窓タイプのカーテンウォールです。NSR-UN1Fに比べ、方立の断面が小さくすっきりしたタイプです。	P.118



バックマリオン+ユニット	FIX部、可動部とも外部見付寸法を細くし、透明感のあるシャープな外観を実現しました20mmと36mmの2種類ガラス溝幅を用意し、ガラス総厚26mmまでの複層ガラスに対応します。	P.76
バックマリオン+ユニット	横線強調のバックマリオンタイプカーテンウォールをベースに、グリッドタイプの表現を可能にした商品。ファサードに多彩な表情を生み出します。	P.96
フロア～フロアの大ユニット	フロア・ツー・フロアの大型ユニットを乾式オープンジョイントにより、左右、上下へ張り込んでいく、現場施工性を最大限に追求したカーテンウォール。工場における完全な製品化と現場シールなしの乾式化により安定した品質と高い精度の維持に努めています。	P.123